

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371500915
事業所名	グループホーム やすらぎの里梅森坂

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	<p>念願であった自治会長の運営会議への参加が実現し、地域との距離がさらに縮まってきた。</p> <p>買物は地域の店舗（コンビニエンス・ストアやドラッグ・ストア等）を使い、コーヒータイムには地域のうどん屋さんの経営する喫茶店や自動車ディーラーの喫茶コーナーで利用者が楽しいひと時を過ごしている。</p>	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	<p>毎奇数月に運営推進会議を開催し、年間6回の開催である。</p> <p>家族の参加は少ないものの、運営推進会議には自治会長、地域包括支援センター職員、他法人のグループホーム管理者等が集まっている。</p> <p>利用者が会議に参加した時には、利用者も意見交換の輪に加わっている。</p>	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	<p>行政との良好な関係を構築し、随時の報告を行ったり、適切な助言を得たりしている。</p> <p>現在、生活保護の受給者が3名入居していることから、区の保護係の定期的な訪問を受けている。</p>	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	<p>家族のホーム訪問の頻度が高く、多くの家族が週に1回～月に1回のペースで来訪している。</p> <p>介護計画の作成時には、利用者、家族が同席することを基本としており、その時に聞き取った意向や要望を介護計画に反映させる仕組みもある。</p>	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	<p>(例示)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。</li> <li>② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。</li> </ul>
3. 運営推進会議を活かした取組み	<p>(例示)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。</li> <li>② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。</li> </ul>
4. 市町村との連携	<p>(例示)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。</li> <li>② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。</li> </ul>
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	<p>(例示)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。</li> <li>② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。</li> <li>③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。</li> </ul>

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎		